

中 間 市

子ども・子育てに関するニーズ調査

【アンケート調査ご協力をお願い】

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、中間市では、子育て支援を計画的に進めるための「子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、市民の皆様の子育ての実態やご要望・ご意見などを把握する目的で、「中間市子ども・子育てに関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、市内の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、皆様のご意見などを、計画や施策に反映するために実施するものであり、**小学生のお子さんがいらっしゃる**ご家庭の保護者の方に、ご協力をお願いするものです。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年12月

中間市長 松下俊男

■ご記入が済みましたら、**1月10日（金）**までに、お子さんを通じて学校へ提出くださるようご協力をお願いいたします。

■この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】 中間市役所 こども未来課 子育て係

電 話：093-246-6248

FAX：093-244-0579

E-mail：kodomomiraika@city.nakama.lg.jp

【回答するに当たってお読みください】

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけて選ぶ場合と、数字などを記入する場合があります。
4. 選択肢の場合、選ぶ数が設問によって異なりますのでご注意ください。また「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、案内や矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. 保育サービスなどの子育て支援サービスについてお伺いする質問がありますが、これらの質問はあくまで今後の利用希望などを把握するための質問であり、実際のサービスの利用条件（例：学童保育の入所要件など）を全て表現しているものではありません。実際のサービスの利用条件などについては、中間市こども未来課にご相談ください。

【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- **学童保育**：小学校就学後の、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するもの
- **放課後子ども教室**：保護者の就労の有無に関わらず、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。
※現在、中間市では未実施

お住まいの地区について

問1 お住まいの地区（小学校区）は次のどちらですか。【〇は1つだけ】

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 底井野 | 2. 中間 | 3. 中間東 |
| 4. 中間西 | 5. 中間南 | 6. 中間北 |

あて名のお子さんご家族の状況について

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。【数字で記入】

平成 年 月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を口内にご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。【数字で記入】

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただいている方は、あて名のお子さんからみてどなたですか。

【〇は1つだけ】

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 | 4. その他（ <input type="text"/> ） |
|-------|-------|--------|--------------------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方には、配偶者はいらっしゃいますか。【〇は1つだけ】

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つだけ】

- | | | | |
|--------------------------------|---------|---------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他（ <input type="text"/> ） | | | |

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【〇はあてはまるものすべて】

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【〇はあてはまるものすべて】

1. 祖父母等の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の身体的負担が大きく、心配である
3. 祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【〇はあてはまるものすべて】

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また相談できる場所がありますか。【〇は1つだけ】

1. いる／ある
2. いない／ない

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【〇はあてはまるものすべて】

1. 配偶者
2. 親・きょうだい・親戚
3. 友人・近所の人・保護者仲間
4. 幼稚園・保育所・小学校の先生
5. 職場の人
6. 病院の医師・看護師・助産師
7. 子育て支援センター「くるり」
8. 子育てサロン
9. 行政機関等の相談窓口
10. 保健センター
11. その他 ()

問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

保護者の就労状況について

問10 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【○は1つだけ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

▶ 5ページ 問12へ

▶ (1) - 1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（休憩時間、残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】

1週あたり 日 1日あたり 時間 分

▶ (1) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【数字で記入】
時間（時刻）は、必ず 24時間制でご記入ください。

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

(2) 父親【○は1つだけ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

▶ (2) - 1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（休憩時間、残業時間を含む）」
をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパター
ンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況につい
てお答えください。【数字で記入】

1週あたり 日 1日あたり 時間 分

▶ (2) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多
いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状
況についてお答えください。【数字で記入】
時間（時刻）は、必ず24時間制でご記入ください。

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

問11 問10の(1)または(2)で「3. 4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけ
た方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つだけ】

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問12 問10 の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。また、該当する箇所に数字をご記入ください。

【数字で記入】

(1) 母親【○は1つだけ】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→ 希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等

→ 1週あたり 日 1日あたり 時間

(2) 父親【○は1つだけ】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→ 希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等

→ 1週あたり 日 1日あたり 時間

病気の際の対応について

問13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。【〇は1つだけ】

1. あった

2. なかった

問13-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合の対処方法は何ですか。【〇はあてはまるものすべて】

また、それぞれの日数もご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）【数字で記入】

1年間の対処方法	日数
ア.（父母ともに就労している場合）父親が休んだ	年間 <input type="text"/> 日
イ.（父母ともに就労している場合）母親が休んだ	年間 <input type="text"/> 日
ウ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	年間 <input type="text"/> 日
エ.（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	年間 <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	年間 <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	年間 <input type="text"/> 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した（※1）	年間 <input type="text"/> 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間 <input type="text"/> 日
ケ. その他（ <input type="text"/> ）	年間 <input type="text"/> 日

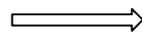
※1 地域住民が子どもを預かる事業。現在、中間市では未実施です。

問13-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。【〇は1つだけ】

また、その場合の日数はどれくらいありますか。【数字で記入】

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば利用したい



この一年間に

日

2. 利用したいとは思わない

放課後の過ごし方について

問16 あて名のお子さんについて、小学校のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【○はあてはまるものすべて】

また、希望する週あたり日数は何日ですか。【数字で記入】

「学童保育」を選択された場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

時間は必ず、24時間制でご記入ください。

	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 学童保育	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

問17 問16で「4. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。

【○は1つだけ】また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい</p> <p>2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p> </div>	<p style="text-align: center;">利用したい時間帯</p> <p style="text-align: center;"> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで </p>
---	---

問20 心理的な点に関して、子育ての悩みはどのようなことですか。【〇はあてはまるもの3つまで】

1. 子育てについて配偶者の協力が得られない
2. 子育てについて親の協力が得られない
3. 子育てというものが全般的によくわからない
4. 子どもの病気や心身の発育・発達の遅れが気になる
5. 子どもの心身の発達に応じたしつけや教育の仕方がよくわからない
6. 子どもをしかりすぎているような気がする
7. 子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうことがある
8. 子どもとふれあう時間が少ない
9. 子育てに追われて自分のやりたいことができない
10. 子どもを通じての近所づきあいや、子どもの親同士のつきあいが負担になる
11. 子どもの成績や勉強の指導が不安である
12. 自分自身の親としての適性に自信がない
13. 自分自身の体力や健康などに自信がない
14. その他 ()
15. 特にない

問21 環境的な点に関して、子育ての悩みはどのようなことですか。【〇はあてはまるもの3つまで】

1. 近所に子どもの遊び友だちがいない
2. 近所に子どもを安心して遊ばせる場所がない
3. 幼稚園・保育所、小学校の先生と親との連絡があまり取れない
4. 子どもがいじめられている
5. 子どもの保育費用にお金がかかる
6. 子どもの教育費や習いごとなどにお金がかかる
7. 住居が子育てに十分な広さではない
8. 社会環境や自然環境の悪化に不安がある
9. 食物の安全性に不安がる
10. 子育てと仕事や家事との両立がしにくい
11. その他 ()
12. 特にない

問22 現在、就労されている方にうかがいます。

仕事と子育てを両立するうえで困難だと感じることは何ですか。【〇はあてはまるものすべて】

1. 仕事で疲れて子育ての余力がない
2. 残業など、労働時間が長い
3. 労働時間が不規則
4. 自分の病気・けがの時や子どもが急に病気のとときに、代わりに面倒をみる人がいない
5. 家族の理解が得られない
6. 職場の理解が得られない
7. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
8. 子どもと接する時間が少ない
9. その他 ()
10. 特にない

問27 中間市に対して、どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。

【〇はあてはまるもの3つまで】

1. 親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実
2. 子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所の整備
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備
4. 幼稚園の充実
5. 保育所の充実
6. 幼稚園と保育施設の機能を併せ持った認定こども園の設置
7. 幼稚園や保育所にかかる費用負担の軽減
8. 誰でも気軽に利用できる保育や家事サービスの充実
9. 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制の整備
10. 乳幼児医療費の助成や児童手当などの充実
11. 多子世帯（子どもが3人以上）に対する支援の充実
12. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ
13. 子育てについて学べる機会の充実
14. 子どもが自ら成長できるような体験活動を増やしてほしい
15. 子どもが異文化交流できる機会を増やしてほしい
16. 発達支援サービス事業の充実
17. その他（ ）



